



第4回学校開放日のご案内

秋冷の候、保護者の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと拝察申し上げます。
さて、本年度4回目となる学校開放日を下記のとおり行います。内容は、総合的な学習の発表会で
す。なお、今回は自主公開学習検討会も兼ねています。
つきましては、ご多用とは存じますが、ご都合をつけて出席くださいますようご案内申し上げます。

記

1 日時 令和4年11月4日(金) 14:00~16:50

2 日程

- ◇総合的な学習 発表会参観 (5校時・体育館) 14:00~15:10
- ◇発表についての検討会 15:30~15:50
- ◇東京大学 小国喜弘先生の講演会 16:00~16:50

※今回は学級懇談会、学年懇談会はありません。

※生徒下校 15:30 *スクールバス 15:20

※コロナ感染防止対策ということで、マスクの着用をお願いいたします。

※受付にて、体温チェックを行わせていただきます。

3 総合的な学習発表会の内容

講座名(発表順仮)	内容
地域のお困り解消隊	お困り解消隊(OK隊)として、村内放送やポスターを用いてお困り事を集めました。木島平村で困っている人を助けたい、役に立ちたいという思いを持ち、依頼の一つ一つと真摯に向き合い、活動をしています。コロナ禍でできない活動もありましたが、その中でも自分達のできることを探し、誰かの為になる活動に取り組んできました。今回の発表では、その活動の中で得た学びや、感じたことをお伝えします。
高校生と創る	下高井農林高等学校生と共に、木島平のよさや課題について見つめ直していきました。それらを木島平の未来につなげるために自分たちにできること、行政の力を借りたいことについて考えました。農林生の活動の中から、その一部であるバンブーキャンドルづくりやそば打ち、染色を体験させていただいたり、自分たちに何ができるか考えたりしてきました。
ビオトープ	ビオトープと出会った私たち。初回到現地を訪れたり願いを共有したりしながら活動をスタート。その時点で描いていた「こういうビオトープにしたい!」という思いと、実際に活動をしていく中で「自然」「計画」「仲間」と対話しながら感じた思い。実際の活動を通して自分たちが得たものを、活動ごとにお伝えします。
地域との交流	地域にあるデイサービスセンターの利用者の方や養護学校の生徒の皆さんと、施設を訪問したり、ZOOMを使ったりして交流をしています。相手のことを知りたい、自分たちのことも知ってもらいたい、楽しく交流したいなどの願いをもとに、どんなことをするか計画して準備をし、実際に関わることで色々なことを感じたり学んだりしています。
アートデザイン	地域からの要望で、社会福祉協議会デイサービスセンター「ひなたぼっこ」の入り口看板制作、木島平村役場、産業企画室から道の駅「ファームス」の看板・遊具づくりの依頼をいただき、どのようなデザインにしたらよいか、2つのグループに分かれて生徒達が現場に行き場所を見たり、道の駅スタッフさん、デイサービスセンターの利用者さんからお話や要望を聞いて、一人一人デザインを考えながら取り組みました。最終的に生徒がデザインした1枚1枚を依頼主や皆さんに見てもらい決定して、看板・遊具などを決定し制作しています。